



主 催

一般社団法人 日本ロボットシステムインテグレータ協会

共 催

愛知県

特 別 協 力

高校生ロボットシステムインテグレーション競技会推進委員会

(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会

愛知県

(株)デンソーウェーブ

ファナック(株)

(株)不二越

三菱電機(株)

(株)安川電機

(株)近藤製作所

スターテクノ(株)

(株)TECHNO REACH

(株)バイナス

(株)豊電子工業

愛知県工業高等学校長会

(公社)全国工業高等学校長協会

後 援

経済産業省／文部科学省／愛知県教育委員会／中日新聞社・中日BIZナビ

発 行 元

一般社団法人 日本ロボットシステムインテグレータ協会／愛知県

第5回 高校生ロボットS Iリーグ

2026.12.12sat-13sun Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)



SIer
Japan Robot System
Integrator Association

愛知県

KEIRIN
00

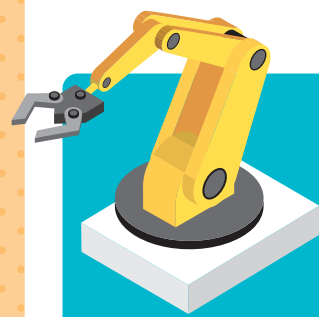
高校生ロボットシステムインテグレーション競技会は
競輪の補助金を受けて開催します

ロボットシステムインテグレータ(ロボットSler)^{エスアイアー}

とは？

加速する人手不足・労働力不足

人口減少や高齢化を背景に、モノづくり現場では自動化、省人化が急務となっています。その実現に欠かせないのが、**産業用ロボットの活用**です。



産業用ロボット

工場などのモノづくり現場で、人に代わって作業を行うロボットです。自動車や食品、電子機器など幅広い分野で活用されています。

産業用ロボットは単体では動かせない？

産業用ロボットは単体では力を発揮することができません。



どうやってモノを掴む？



どうやってモノを把握する？



どうやってモノを運ぶ？



どうやって安全を確認する？

産業用ロボットを使った自動化システムを作るには、**様々な知識や技能が求められます。**

そこで登場するのが、ロボットSlerという職業！

産業用ロボットを実際の現場で利用するために、様々な装置や機器と組み合わせ、システムとして構築する職業を「**ロボットシステムインテグレータ(ロボットSler)**」といいます。企業の現場課題を分析し、システム構想、提案、設計、組立、据付導入後の保守・点検まで一貫して手掛けます。



人とロボットをつなぎ、未来のモノづくりを支えるロボットSlerは、**これからの社会に欠かせない職業**として大きな期待が寄せられています。

SIリーグは、未来のロボットSler

高校生と企業が連携し、約8か月間かけて独自の

の育成を目的とした競技会です！

ロボットシステムの構築に挑戦し、その完成度を競います！

毎年規模拡大を続けるSIリーグ



5回目となる今大会には、

過去最多の高校**22校**、サポーター企業**21社**が参加



参加校 10校
サポーター企業 10社

第1回



参加校 14校
サポーター企業 10社

第2回



参加校 16校
サポーター企業 12社

第3回



参加校 20校
サポーター企業 18社

第4回



参加校 22校
サポーター企業 21社

第5回

未来のモノづくりに挑む、高校生たちに期待しています。

会長メッセージ

久保田 和雄

一般社団法人
日本ロボットシステム
インテグレータ協会 会長



ロボットを「使う力」が、日本の未来をつくる。

本大会の名称にある「ロボットシステムインテグレーション(ロボットSI)」とは、ロボットを周辺機器と組み合わせ、社会に役立つ生産システムとして構築する技術を指します。近年AI技術が急速に発展し、ロボットの活用注目度が高まっています。国も「AIロボティクス戦略」を策定し、大規模な予算を投じてロボット活用を後押ししています。ロボットが皆さんと共に働く未来は、もはや遠い話ではありません。このような時代において、ロボットを有効に活用し、社会に役立つシステムとして構築する技術は、ますます重要性を増しています。本大会は、実社会で求められるロボットシステムを構築する力を競う大会です。ぜひ会場にお越しいただき、日本の未来を担う高校生たちの挑戦と成長を、温かく応援いただければ幸いです。

知事メッセージ

大村 秀章

愛知県知事



“挑戦する高校生”がモノづくりの未来をひらく。

「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」は、企業、教育機関、行政が一体となって、ロボットシステムインテグレーター(Sler)人材の育成を目的として開催する大会です。2022年の第1回大会以来、毎年愛知県で開催しており、全国の高校生がロボットメーカー・Sler企業の支援を受けながら、ロボットシステムの構築に挑戦しています。日本一のモノづくり県である愛知県は、多くのロボット関連企業が集積し、ロボット産業の一大拠点として発展してきました。AIやロボット技術の進展により、産業や社会が大きく変化中、新たな発想と技術で未来を切り開く人材の育成がますます重要となっています。本大会が、参加する高校生にとって学びと挑戦の場となり、仲間とともに試行錯誤を重ねながら、大きく成長する機会となることを心から願っています。

競技部門

ペットボトル、空き缶の「自動分別」にチャレンジ!

ロボットメーカーから貸与されたロボットを使用し、課題解決に向けたロボットシステムを構築。制限時間内に処理した個数や種類に応じた得点やシステムの完成度を競います。

得点方法

競技得点と審査得点の合計で順位を決定します!

50点



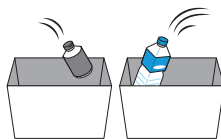
50点

合わせて
100点に近い高校が
優勝だ!

制限時間
5分

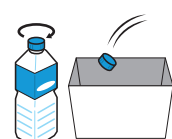
競技得点

ペットボトル
空き缶分別



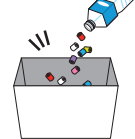
1点

ボトル
キャップ分別



2点

飲み残し
分別※



3点

獲得したポイントに応じて「競技得点」が決定!

※飲み残しは水に見立てたビーズを使用します。

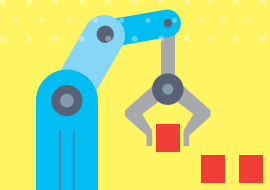
審査得点

- ✓ 審査委員審査:30点
ロボットシステムの完成度を、生産効率・コスト・高度技術・安全・使いやすさ・アイデア等、様々な視点で審査
- ✓ プレゼンテーション審査:10点
ロボットシステムについてプレゼンでPRL、その技術や内容を審査
- ✓ ドキュメント審査:10点
目標設定や安全対策(リスクアセスメント)を事前に書類で提出し、その内容を審査

今年度より、
より難易度の高い

チャレンジ
ワークを追加!

使用ロボット



DENSO
DENSO WAVE

VS050/060



FANUC
LR Mate 200iD

NACHI
株式会社 不二越

MZ07

MITSUBISHI
ELECTRIC

RV-2FRL

YASKAWA
MOTOMAN-GP8

参加校紹介

<使用ロボット>

DENSO
DENSO WAVE

岐阜県羽島郡笠松町

岐阜県立岐阜工業高等学校

with 株式会社バイナス

チーム
スローガン

9秒革命! 優勝確定!

電子機械工学科 / 犬飼波音(3年) 倉間心(3年) 嶋田晴汰(3年)
鈴木秀空(3年) 中村鷹良(3年) 廣安陸利(3年) 森悠輝(3年)
若木佑貴(3年)

私たちは「9秒革命! 優勝確定!」というスローガンをもとに
タクトタイム9秒以内での優勝を目指して活動しようと決め
ました。真面目に楽しくチーム一丸で取り組み、いい成績を
残せるよう頑張りたいです。



愛知県豊橋市

愛知県立豊橋工科高等学校

with 株式会社戸刈工業

チーム
スローガン

最高速度で
異物扱いする!

ロボット工学科 / 市野歩(3年)
富田悠生(3年) 仁枝颯志(3年)
林竜成(3年) 平川曜唯(3年)
田野尻ラン(3年) 中崎晴葵(3年)
マリンス瑠輝(3年) 水口莉玖(3年)
村松電百(3年)

チームメンバーで考えたアイデアをもとに、
ロボットアームの性能を最大限引き出し、分
別の邪魔となるピース(異物)をぶち抜きま
す。タクトタイムをいかに短くするか、安全に
動作させるかにこだわり、全力で挑みます。



横浜市神奈川区

神奈川県立神奈川工業高等学校

with 新東スマートエンジニアリング株式会社

チーム
スローガン

3年連続参戦
今年は勝つぞ!!

機械 / 高橋涼丞(2年)
北村誠至(2年) 小嶋陽人(2年)
電気 / 荻野壮真(2年)

今年はシンプルを目指し
たシステムを作りました。
システムの整備性を見て
ほしいです。



<使用ロボット>

FANUC



宮城県大崎市
宮城県古川工業高等学校

with 株式会社登米精巧

チーム
スローガン 情熱を動力に。
やる気、元気、マンバン!!

機械科/青沼柚葵(3年) 小川拓真(3年) 小林恵(3年) 紺野蓉集(3年)
只埜寛仁(3年) 松野悠月(3年) 中野公介(3年) 三神海翔(3年)

「情熱を動力に」を胸にチーム一丸となって、初めての挑戦
だけで入賞できるように頑張ります。



愛知県一宮市

愛知県立一宮起工科高等学校

with 株式会社サンメカニク

チーム
スローガン 本格化

ロボット工学科/安東永吾(3年) 坂井田惟音(3年)
阪中龍亜(3年) 寺西瑠真(3年) 早川潤(3年)
平野颯人(3年) 昌山真七斗(3年)

昨年までの先輩たちの結果をこえて
いく、新しく、勝ちを目標にした一宮起
をサポート企業のサンメカニクの
方々と作り上げていきます。



名古屋市中区

名古屋たちばな高等学校

with 株式会社インテラ

チーム
スローガン 疾風迅雷～正確さを添えて～

機械科/深津優斗(3年) 茂刈達也(3年)
野々山祥輝(3年) 守屋侑(3年) 吉原悠晟(2年)
近藤凌矢(2年) 電子科/河合悠我(3年)
加藤陽太(3年) 多和田馨(2年)

僕たちの青春をかけて、疾風迅雷の
ごとく正確無比なロボットを目指す
ために全員がやるべきことをこなして
この8か月間全力を尽くします!
僕たちの8か月間の成果をご覧ください!



<使用ロボット>

NACHI
株式会社 不二越



大阪市淀川区
大阪府立東淀工業高等学校

with 東洋機器工業株式会社

チーム
スローガン みんなの力で、
最高のロボットシステムを完成させる

機械工学科/網野司(3年) 尾上舞生(3年) 香川美麻留(3年)
佐藤健臣(3年) 津元琥珀(3年) 久林孝希(3年) 河村悠仁(1年)
小西流惺(1年)

これまでロボットシステムの構築に取り組み、うまくいかない
時もみんなで考えて直してきました。本番では落ち着いて
協力し、全力で頑張ります。



京都府福知山市

京都府立工業高等学校

with 宮脇機械プラント株式会社

チーム
スローガン 一戦必勝

ロボット技術科/大槻仁湖(3年) 荻野仁多(3年)
小阪日菜理(3年) 塩見悠(3年) 宿院大心(3年)
本多奏翔(3年)

チームワークを大切に、楽しみ、協力し、
全力で優勝を目指して頑張ります。



愛知県瀬戸市

愛知県立瀬戸工科高等学校

with 株式会社TECHNO REACH
株式会社石川工機

チーム
スローガン 缶とボトルは仕分けても、僕らの絆は一つ。
磨いた技術で未来を動かす。

ロボット工学科/円田歩(3年) 小堤紅桜(3年)
小山柚佳(3年) 近藤健(3年)
日野翔貴(3年) 平田悠人(3年)
福田晃仁(3年)

先輩たちの悔しさを胸に、瀬戸工科
は念願の最優秀賞に挑みます。
仲間との絆を力に、受け継いだ技術
をさらに進化させ、自動化への
挑戦で未来を切り拓きます。



<使用ロボット>

MITSUBISHI
ELECTRIC



名古屋市中区
愛知県立愛知総合工科高等学校

with 株式会社豊電子工業

チーム
スローガン 一本入魂

電子情報/石井隆太郎(3年) 内田詩音(3年) 二村圭(3年)
姫野翔太(3年) 見野峻之介(3年) 山本輝真(3年)

僕たちは6人それぞれが持つ知識や技能を結集し、一つの
ロボットシステムを作り上げます。PLCによる確実な制御と画像
処理AIを活用し、高速・高精度・安全性を兼ね備えたシステム
の実現、全ボットの処理を目指します!失敗を恐れず挑戦と
改善を繰り返し、チーム一丸となって大会に挑みます。



東京都台東区

東京都立蔵前工科高等学校

with 興和オプトロニクス株式会社

チーム
スローガン 先輩方に追いつき、追い越せ!
そして、更なる高みへ!

機械科(ロボティクスコース)/仲本幹太(3年)
根本雄大(3年) 前田理玖(3年) 弓木琉以(3年)
相崎寛太(2年) 機械科/竹澤勝秀(1年)

5分間で30本のペットボトルと缶の仕分けを
高速にできるようにシステムを作り、ユーザ
ビリティの観点を特に意識して、全学年が
チーム一丸となって最優秀賞を目指す!!!!



岐阜県関市

関市立関商工高等学校

with スターテクノ株式会社

チーム
スローガン シンプルに、より実践的に。

電子機械科/山田桜雅(3年) 土方湊太(3年)
武井琉翔(3年) 濱口佳佑(3年) 武藤翔太(3年)

初めての参加になりますが、頼もしい
メンバーと一緒に全力でアイデアを
出し合っ、とにかく楽しんでトップ
を狙いにいきます!みんなをあとと
言わせるような結果を残せるよう、
チーム一丸となって全力で頑張ります!



<使用ロボット>

YASKAWA



静岡市葵区
静岡県立科学技術高等学校

with 三明機工株式会社

チーム
スローガン 右も左も分かりませんが、
ゴールだけは見えています!

ロボット工学科/市川大祐(3年) 鈴木煌斗(3年) 中原星珠(3年)
水野知樹(3年) 宮島昊誠(3年)



方向音痴でも、目指す
場所はただ一つ。皆さ
んに導かれながら、気
づけば一番前にいる…
そんな大会にしたいと
思います!

愛知県愛西市

愛知県立愛西工科高等学校

with 株式会社近藤製作所

チーム
スローガン 少数精鋭

ロボット工学科/遠藤雅月(3年) 小栗翔真(3年)
松田颯太(3年) 山内大輝(3年) 山田匠真(3年)
山中竣介(3年)

4月から課題研究として、3班編成で取り
組んできました。それぞれの班の技術が
競技会本番で発揮できるように頑張ります。



大阪市都島区

大阪府立都島工業高等学校

with 千代田興業株式会社

チーム
スローガン 一機入魂 ～ロボットに魂を～

電気系列/SAPKOTA SAGAR(4年) 間屋颯佑(4年) 橋口佳裕(4年)

みんなで初挑戦を全
力で楽しみ、トライア
ンドエラーを繰り返し、優
勝を目指す! Victory!





エキシビジョン部門

「ロボットで社会や暮らしを便利にする」に沿ったものであれば、内容は自由!!

自校で保有するロボットを使用して、テーマに沿った自由なロボットシステムを組み上げ、競技会来場者へ実演を行う部門です。

得点方法

このロボットが実際にあったらいいな、と思う高校に投票しよう!

アイデアは無限大∞

40点

来場者投票

60点

審査得点



- ✓ 審査委員審査:40点
ロボットシステムの完成度を、テーマへの適合性・技術・アイデア等の視点で審査
- ✓ プレゼンテーション審査:10点
ロボットシステムについてプレゼンでPRし、その技術や内容を審査
- ✓ ドキュメント審査:10点
目標設定や安全対策(リスクアセスメント)を事前に書類で提出し、その内容を審査

参加校紹介

岩手県北上市
岩手県立黒沢尻工業高等学校 with 株式会社長島製作所

チームスローガン お助けロボット参上! ~ロボットアームの力で未来の可能性を広げよう!~

電子機械科 / 藤根しあら(3年) 吉田花音(3年) 八重樫大樹(3年) 坂本悠成(3年)

人とロボットが共生する未来を夢見て、これまで積み重ねてきた努力を信じ、チーム一丸となって優勝を目指し全力で挑みます。そして、来場してくれた皆さんが疲れちゃうくらいめいっぱい楽しませます♥



山梨県甲府市
山梨県立甲府工業高等学校 with 株式会社バイナス

チームスローガン 減る人口、増やす可能性。「甲府」から始まる無人化への挑戦

機械科 / 藤原大貴(3年) 横溝頼規(3年) 今村蓮(3年) 志村拓真(3年)
電子科 / 鮎沢円(3年) 栗田隼颯(3年) 穂坂悠希(3年)

機械科と電子科が学科の枠を越えて協力し、未来のお祭りを彩る無人射の屋台に挑戦します。人手不足時代の新しい露店として、出店実現を目指します。



愛知県春日井市
愛知県立春日井工科高等学校 with 株式会社豊電子工業

チームスローガン 君の生活レボリューション! ~COBOTTAの可能性~

ロボット工学科 / 安藤迅之介(3年) 横山集護(3年) 折井陽斗(3年) 平力斗(3年) 松浦泰靖(3年) 宮津蒼真(3年) 岩木琉宮(3年) 木村幸誠(3年) 平尾悠真(3年) 溝口愛斗(3年)

革新的なアイデアや動作を生み出し、少しでも良い結果へ手が届くように全力で取り組んでいきます。見て面白い、知って楽しい展示にしています。



福島県いわき市
福島県立平工業高等学校 with 筑波エンジニアリング株式会社

チームスローガン 届けよう! お菓子和笑顔! 箱いっぱいのおいしさをメッセージとともにお届けします!

制御工学科 / 片美音(3年) 芳賀悠梨(3年) 平子稜真(3年)

お菓子を箱へ詰めるロボットシステムを製作しています。より正確で安定した動作を目指し、何度も試行錯誤を重ねてきました。これまでの経験を生かし、この大会に参加出来る喜びを噛みしめながら全力で取り組みます。



愛知県西尾市
愛知県立鶴城丘高等学校 with 株式会社メカメイト

チームスローガン 不撓不屈の鶴城丘

総合学科 / ハ杉琉希也(3年) 山岡琉碧(3年) 安藤響(3年) 鈴木冬獅郎(3年) 竹田千洋(2年) 赤塚椋星(2年) 永田心咲(1年) 森崎あおば(1年) 大河内友斗(1年) 日隈泰斗(1年)

私たちは去年の作品とノウハウを生かし、より進化したものを皆様にお届けできるように、部活動一丸となって誠心誠意頑張ります!!



神戸市中央区
神戸市立神戸工科高等学校 with 高丸工業株式会社

チームスローガン 現実と仮想をつなぎ、未来のものづくりを創造する

工業技術科 / 岡村妙那人(4年) 河上修輔(4年) 梅村和秀(4年) 大山真矢(4年) 水本颯汰(4年) 向井龍海(4年) 吉永真幸(4年)

メタバースと産業用ロボットの可能性を追求しました。魅力を感じてもらえるように全力を尽くします。仲間と、試行錯誤を重ねながら改善を続け、チーム一丸となって理想を形にできるように頑張ります。



大阪府藤井寺市
大阪府立藤井寺工科高等学校 with 浜田製作株式会社

チームスローガン 団結力で挑む、魅せる藤工クオリティー!!

機械系 / 畠中一颯(2年) 川端礼慈(2年) 電気系 / 井手幸(2年) 葛西鈴仁(2年) 阪口彰太(2年) メカトロニクス系 / 相神勇輝(2年)

初めての挑戦でまだまだ知識や経験が足りない僕たちですが、サポート企業の方々の協力を得ながら、目標に向かって全力で頑張ります。機械、電気、メカトロニクスから集まったメンバーが団結し受賞をめざします。



SIリーグから ロボット業界へ 先輩の声



安川電機 品質サービス本部 東日本サービス部
中部CS第1課 サービス2係
益岡 恵さん(19)

2026年3月に九州産業大学付属九州産業高校機械科(現創造工学科)卒業後、安川電機に入社。25年12月に開催された第4回大会に出場。佐賀県出身の19歳。

SIリーグでロボットへの強い興味に気づき、 人生が大きく変わった

現在の業務内容を教えてください。

先輩社員の指導の下、お客さまの現場でロボットのセットアップやメンテナンスを担当しています。OJTを通じて技術力と対応力を磨き、一人前の技術員を目指して日々奮闘中です。

SIリーグの経験が現在の業務に どう活かされていますか。

SIリーグで経験したロボットのティーチングが現在の業務にも生きていて感じています。また、FEはお客さまと接する機会が多いため、コミュニケーション能力が求められます。大会ではチームメイトや協力いただいたSlerなど、さまざまな人と関わったことで、コミュニケーション力も身に付けられました。

高校生ロボットSIリーグに 参加したきっかけは？

先生からの勧めで参加しました。高校では工作機械や自動車などさまざまな分野を学びました。一方、ロボットについて学ぶ機会はなかったため、「先進的な技術も学びたい」と思い、参加を決めました。

SIリーグ出場前後で 将来のビジョンは変わりましたか。

大会出場前は将来に関する明確なビジョンを持っていませんでした。大会への出場を通じて、自分がロボットに強い興味を持っていることに気づき、ロボット業界を志しました。SIリーグに出場したことで、私の人生が大きく変わりました。



豊電子工業 SI技術部 制御技術1課
金子 拓音さん(20)

2025年3月に春日井工科高校ロボット工学科卒業後、豊電子工業に入社。24年12月に開催された第3回大会に出場。愛知県出身の20歳。

豊電子工業 SI製造部 製造4課1係
河野 敬汰さん(19)

2026年3月に名古屋たちばな高校機械科ロボティクスコースを卒業後、豊電子工業に入社。25年12月に開催された第4回大会に出場。愛知県出身の19歳。

大会出場を機に、 Slerに興味を持ち就職へ

現在の業務内容を教えてください。

金子:主にソフトウェア設計を担当しています。プログラマブル・ロジック・コントローラー(PLC)と呼ばれる制御機器のラダー回路とタッチパネル画面などを作成しています。

河野:ロボットシステムの周辺設備の組み付けや配線を担当しています。まだ入社して日が浅いため、現在は「作業要領書」を見ながら基礎知識を学んでいます。

高校生ロボットSIリーグに 参加したきっかけは？

金子:高校の「課題研究」の一環で参加しました。チームメンバーと試行錯誤しながら、1つのロボットシステムを構築するプロセスが楽しかったです。

河野:高校の先輩が参加しているのを見て、私も「やりたい」と思いました。私はロボットのティーチングやプログラミングを担当しました。



なぜSlerに就職しようと思ったのですか。

金子:初めはSlerのことをあまり知りませんでした。しかし、大会出場を機にSlerの仕事に興味を持ち、母校のサポーター企業を務めてくれた豊電子工業に入社しました。

河野:もともとプログラミングに興味がありましたが、大会出場を機に「ロボットプログラミングがしたい」と強く思うようになりました。それでSlerに就職しました。

SUPPORTER
PROFILE

サポーター企業紹介



未来へ挑む高校生を、
モノづくりのプロが支える。



株式会社石川工機
(名古屋市天白区)

〒愛知県名古屋市天白区中坪町203番地
☎052-896-5373
代表者名:石川 利行 従業員数:10名
<https://ishikawakouki.com/>

ツナゲル・ツナガル

メカ・ロボットで生産設備の設計製作する会社です
Co2溶接設備や接着剤塗布装置、チップ研磨装置など開発、一品物設備の設計製作をしています。昨今では協働ロボットを用いた設備も行っています。



株式会社インテラ
(愛知県春日井市)

〒愛知県春日井市明知町三軒屋880
☎0568-93-9377
代表者名:稲又 亮一 従業員数:20名
<http://interra.co.jp/>

現場を知り尽くした、自動化のプロフェッショナル

当社は産業用ロボットを中心としたシステムインテグレーターとして、生産現場の自動化・省人化を支援しております。
特にワークの搬送や整列、供給などのハンドリング技術を得意とし、多様な製品・工程に柔軟に対応可能です。
構想設計から製作、据付、立上げまで一貫して対応し、お客様の生産性向上に貢献いたします。



興和オプトロニクス株式会社
(名古屋市中区)

〒愛知県名古屋市中区錦三丁目6番29号サウスハウス10F
☎052-963-3937
代表者名:代表取締役社長 三輪 尚巨 従業員数:324名
<https://kowa-opt.co.jp/>

最新のAI技術やビジョンセンサーをロボティクス技術に活かすロボットSler

医薬品メーカー「興和」のグループ会社である当社は、レンズ光学技術を起点に80年以上にわたる歴史を持つ企業です。
昨今、自社開発のビジョンユニットやAI画像処理技術をロボティクスの分野でも、幅広く活用することで、様々なお客様のご要望に応えることができるロボット・システムインテグレータの機能も併せ持っており、生産・物流現場などで最適な自動化・合理化システムをワンストップでご提供いたします。



株式会社近藤製作所
(愛知県蒲郡市)

〒愛知県蒲郡市清田町大口3-1
☎0533-66-6588
代表者名:近藤 茂充 従業員数:357名
<https://www.konsei.co.jp/>

「ニーズをカタチに」お客様の様々なニーズをカタチにします。

単体設備から大規模ラインの構築までトータルに対応が可能です。
ロボットの「手」の開発で業界トップクラスのバリエーションを誇ります。
クランプテストから実施しお客様のニーズにマッチした設備をご提案します。

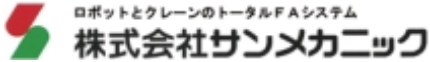


三明機工株式会社
(静岡市清水区)

〒静岡県静岡市清水区袖師町940
☎054-366-0088
代表者名:代表取締役 久保田 和雄 従業員数:78名
<https://sanmei-kikou.co.jp/>

システムインテグレータで業界をリードする三明機工株式会社

最新のロボット技術と機械・電気を融合させ、お客様一人一人に最適なシステムを提案いたします。
国内外様々なロボットメーカーとタイアップし、お客さまのニーズを余すことなく聞きだし、それを実現し続けることで、FA業界をロボット技術でリードしていきます。
飽くなき探究心から常に新しい技術を身につけ、未来に挑戦し続けます。



株式会社サンメカニック
(愛知県一宮市)

〒愛知県一宮市大和町戸塚町長100-1
☎0586-52-5511
代表者名:松山 英樹 従業員数:62名
<https://sunmechanic.co.jp>

『あとひと手間』かけよう

おかげさまで50年。私たちは、長年培った技術と「あとひと手間」を惜しまない精神で、現場の課題を解決するロボットSlerです。
企画・設計から製作・設置・調整・保守までの一貫体制を強みに、お客様の期待を超えるシステムを構築します。
これからも変化対応型企業として成長を続け、次世代と共に地域未来の発展に貢献してまいります。



新東スマートエンジニアリング株式会社
(川崎市幸区)

〒神奈川県川崎市幸区中幸町3丁目16
☎044-201-1133
代表者名:代表取締役 石田 茂 従業員数:24名
<https://www.sinto-sme.co.jp/>

ロボットに「働き」を与える制御やシステム開発で社会に貢献

私たちはロボットに「働き」を与える制御やソフトウェア、システム開発を通じて社会に貢献します。
私たちの基盤技術は「プログラミング技術」と、ロボットを中心にこれをセンサー等と組合せて融合する「システム化技術」です。
私たちはこの技術をベースに、お客様の「ソフトウェア開発委託業務」、「パッケージソフト制作販売」、「ロボット+周辺機器のシステムインテグレーション」を通じて社会の省人化・省力化に貢献します。



スターテクノ株式会社
(愛知県丹羽郡大口町)

〒愛知県丹羽郡大口町秋田3丁目136-1
☎0587-65-7690
代表者名:塩谷 陽一 従業員数:115名
<https://startechno.com/>

創れ、何でも。モノづくりはロボットが支えている。

設立55年の老舗Sier。「切る・つなぐ・運ぶ」をテーマに、各種製造工程のロボット・自動化でお客様の生産向上を実現するトータルFAシステムの開発、製造をしています。
要件定義、構想、3D設計、制御プログラミング、画像処理、部品加工、組立調整、ロボットティーチなどすべての工程を一貫した内製でお届けします。
オフラインティーチ、シミュレーションなどデジタルツインでの仮想検証に積極的に取り組んでいます。



高丸工業株式会社
(兵庫県西宮市)

〒兵庫県西宮市朝風町1-50 JFE西宮工場内
☎0798-38-9200
代表者名:高丸 正 従業員数:30名
<https://www.takamaru.com/>

前代未聞に挑戦! 自由な発想で10年後の常識を創造する技術者集団

高丸工業はロボットに携わって50年になる業界の老舗ですが歴史や経験だけでなく、挑戦を続ける文化こそ最大の強みです。
誰も「やりたくない、できない」事にも果敢に取組み、難易度の高い中小企業向け「多品種少量生産の自動化」において全国No.1の実績と多数の特許技術を保有しています。
実際に、当社が開発したWELDEMOTOは「どこでも・誰でも・簡単に」マウスでロボットを操作する事が可能です。在宅勤務による溶接作業も実現しました。



千代田興業株式会社
(大阪市北区)

〒兵庫県尼崎市西長洲町1丁目7-23
☎06-6341-8751
代表者名:瀬田川 哲也 従業員数:60名
<https://www.chiyodakogyo.com/>

つねに一步先へ~ing

当社はボールベアリングリテーナーの樹脂化やロール・ポビン・コアのFRP化を成功させた、樹脂のあらゆるニーズに応えられる商社として創業73年目を迎えました。
2019年にはインドネシアの現地法人で培った自動化技術を日本に逆輸入し、さらに2022年には尼崎FA工場を新設し本格的にFA・ロボットシステム事業に参入しました。
設計から製造・組付・据付まで行えるワンストップ体制を整え、皆様の自動化のニーズにお応え致します。



筑波

エンジニアリング株式会社

TSUKUBA ENGINEERING LTD.

筑波エンジニアリング株式会社

(茨城県稲敷郡阿見町)

📍茨城県稲敷郡阿見町字阿見原5445-8

☎029-840-2455

代表者名:代表取締役 大槻 歩 従業員数:35名

https://www.syouryokuka-kikai.com/

機械の力で人手不足の世界を救う

筑波エンジニアリングは、生産現場の自動化を支えるロボットや専用機械を作る茨城県の会社です。
専用機製作からはじまり、現在はロボットシステムを主に手掛けます。機械設計から組み立て、制御プログラム製作まで全ての工程を自社で完結致します。おせちの重箱作りからロボットによるインサート成形の自動化まで、幅広く業界を問わない姿勢で少し難しい課題にも挑戦。身近な製品から最新技術まで、幅広い分野の「困りごと」を解決するエンジニア集団です。



株式会社

TECHNO REACH

(愛知県長久手市)

📍愛知県長久手市作田2丁目909番地

☎0561-63-0261

代表者名:代表取締役 加藤 正己 従業員数:62名

https://www.technoreach.co.jp

ロボット一筋40年 未来を動かすーロボットシステムのプロ集団ー

当社は、お客様が安心してロボットを活用できるよう、ロボットの導入から運用、その後の保守・教育まで一貫してサポートいたします。
具体的には、ロボットシステムの設計・製作、定期的な点検・保守、産業用ロボット特別教育・操作教育、さらに中古ロボットの買取・販売まで、お客様のロボットライフを総合的に支援いたします。



東洋機器工業株式会社

(大阪市西淀川区)

📍大阪府大阪市西淀川区千舟1-4-23

☎06-6474-0873

代表者名:蔵本 武彦 従業員数:90名

http://www.toyokiki.com/

「不可能」を原動力に。100年の歴史で物流と自動化の未来を創る

あと4年で創業100年を迎える大阪と姫路に拠点を置く産業用装置メーカーです。コンベヤ搬送やロボットシステムの設計・製作を完全オーダーメイドで手掛け、物流・食品・自動車など幅広い業界の課題を解決しています。「不可能」に挑む精神と、一世紀近い歴史で培った技術を強みに、生産現場の自動化を推進。充実した国内の生産体制で、多様化するニーズに柔軟かつ確かな品質で応え続けています。



株式会社 戸荻工業

株式会社戸荻工業

(愛知県豊川市)

📍愛知県豊川市大崎町門51-1

☎0533-85-5786

代表者名:戸荻 康成 従業員数:70名

https://www.togarikogyo.co.jp/

各種産業の工場内労働環境の改善 安全化・効率化の提供をもって社会へ貢献します。

戸荻工業では、工場内で使用される設備の製造を通して、労働者の安全、業務の効率化に寄与しています。
戸荻工業では「設計から据え付けまで、一貫通貫の体制」を取っています。そのため、社内一丸となって一つの案件に取り組み、より洗練された設備システムの製造を実現しています。
お客様にとっても弊社で働く社員にとっても、納得のいく仕事を目指す。そんな「プロ」の集団です。



株式会社登米精巧

(宮城県登米市)

📍宮城県登米市迫町新田字日向97-1

☎0220-28-2888

代表者名:代表取締役 後藤 康治 従業員数:130名

https://www.tomeseicoh.co.jp/

開発設計から製品出荷までの一貫生産を支える少数精鋭の技術屋集団

当社は、製品の設計から製造、出荷までを一貫して行う会社です。少人数ですが、高い技術を持ったメンバーが集まり、精密なもののづくりを得意としています。
さらに、ロボット技術も取り入れて、工場の自動化を進めるなど、これからの「ものづくり」に挑戦しています。



株式会社長島製作所

(岩手県一関市)

📍岩手県一関市東台14-34

☎0191-23-3850

代表者名:新宮 由紀子 従業員数:181名

https://www.nagashima-mfg.com/

構想から稼働まで支える、ロボットSler企業。

当社はロボットシステムインテグレーターとして、構想設計から設備製作、制御開発、導入・立上げまで一貫対応いたします。
金属加工・溶接などの製造現場で培った実務力を強みに、現場に最適な自動化・省人化を実現。さらに教育事業を通じて次世代人材の育成にも取り組んでいます。



株式会社バイナス

(愛知県稲沢市)

📍愛知県稲沢市平和町下三宅菱池917-2

☎0567-69-6983

代表者名:大橋 孝弘 従業員数:50名

https://bynas.com/

“人づくり”と“モノづくり”を通して社会に貢献

ロボットシステムの設計・製作(モノづくり)だけでなく、それらを使いこなす技術者の育成(人づくり)を同時に手掛けております。



浜田製作株式会社

(大阪市鶴見区)

📍大阪市鶴見区今津中3丁目10番8号

☎06-6961-8248

代表者名:久門 進一郎 従業員数:19名

https://www.hamadaseisaku.co.jp/

Mastering Movement 動かす力、確かな技術

ロボットシステム業界で40年以上1400件程度のシステム案件を手掛けて参りました。
産業ロボットや協働ロボットのシステムインテグレーションとAGVシステム(無人搬送システム)の両事業を展開し、自動化システムを提供しております。



ユーザーとメーカーを技術で結ぶプロデューサー

宮脇機械プラント株式会社

📍兵庫県明石市北王子町2-26

☎078-927-1181

代表者名:中村 宗一郎 従業員数:32名

https://www.mkp-fa.co.jp/

工作機械やその周辺装置を主力商品とする「機械専門商社」です。

工作機械・プレス鍛圧機械を核とし、ロボットによる自動化まで含めたターンキーソリューションを構築する機械専門商社です。
「ユーザーとメーカーを技術で結ぶプロデューサー」をコンセプトに、近畿・東海地方をマーケットとして60年の歴史を持ちます。
兵庫県明石市の本社にはロボットラボとして展示機や検証環境を常設しています。皆様に最適な技術と情報を提供します。



株式会社メカメイト

(愛知県西尾市)

📍愛知県西尾市戸ヶ崎3-1-21

☎0563-65-3030

代表者名:三矢 宏典 従業員数:23名

https://www.mecha-mate.co.jp/

ものづくり現場の「Busy」を「Easy」へ

メカメイトは、FA設備の構想・機械設計を強みとするエンジニア集団です。お客様の「こんなことでできない?」を出発点に、現場の課題を見つめ、最適な自動化をゼロから構想。
豊富な設計実績で培った技術とアイデアを活かし、ロボットやAI、センシングなどの技術も取り入れながら、構想提案から設計・製作まで一貫して対応します。
人手不足や生産性向上といったものづくりの課題に挑み、現場の「Busy」を「Easy」へ変えていきます。



株式会社豊電子工業

(愛知県刈谷市)

📍愛知県刈谷市一ツ木町5丁目12番地9

☎0566-23-2301

代表者名:代表取締役社長 盛田 高史 従業員数:432名

https://www.ytk-e.com/

ロボットシステムと配電制御からラインビルダーまで、世界へ挑戦

豊電子工業は、「ロボットシステムインテグレータ(Sier)」として、製造現場の自動化・省力化をトータルプロデュースする技術集団です。
<企業の特長と強み>
一貫体制の信頼感:自動車業界を中心に、生産ラインの設計・製作から、現地での据付・メンテナンスまで自社で完結。お客様の細かな要望に即応できる体制が強みです。
高度な技術力:多種多様なロボットを操る制御技術に加え、独自の3Dシミュレーションを駆使し、導入前に徹底した検証を行うため、確実性の高いシステム構築が可能です。



SUPPORTER INTERVIEW

サポーターインタビュー

第1回大会から継続参加

自社の認知度を高める 貴重なチャンスに

Slerのバイナスは、高校生ロボットSIリーグの第1回大会から継続的にサポーター企業に参加している。サポーター企業は通常業務と並行しながら、高校生を約8カ月にわたってサポートするが、それでも務めるメリットは何か——。バイナスの大橋孝弘取締役営業部長は「工業高校や工科高校の生徒とじかに接することができるため、自社の認知度を高める貴重なチャンス」と力を込める。

interviewee

バイナス

取締役営業部長
大橋 孝弘様



Sler事業や、ファクトリーオートメーション（FA、工場の自動化）関連の実習装置の販売を通じ、“ものづくり”と“人づくり”の両面で社会に貢献する。

Q&A

Q

サポーター企業になったきっかけは何ですか？

A

わが社はSlerの事業の他、大学や工業高校などの教育機関にFA関連の実習装置を販売する事業も展開しています。『人づくり』と『モノづくり』を通じて社会に貢献することを使命に掲げ、次代を担うロボット人材の育成にかねて取り組んできた経緯があるため、高校生ロボットSIリーグの理念にも強く共感できました。こうした背景で、第1回大会からサポーター企業を継続的に務めています。

Q

具体的にはどんなサポートをするのですか？

A

ロボットの基礎知識の解説や操作方法の指導、技術的な助言などを担います。大会前には高校生が組み上げたロボットシステムの動作確認にも立ち会います。ただ、わが社はあくまでサポーターの立場ですから、基本的には高校生の自主性を尊重するよう意識しています。

Q

サポーター企業を務めるメリットは何ですか？

A

直接的なビジネスにつながるわけではありませんが、高校生と一緒に一つの物事を進める機会は通常のビジネスだとなかなか得られません。また、採用活動にも良い影響があります。会社が持続的に成長するには新しい人材を雇用し続ける必要がありますが、そのためには自社の露出をいかに増やすかが重要です。高校生ロボットSIリーグは“ダイヤの卵”といわれる工業高校や工科高校の生徒とじかに接することができるため、自社の認知度を高める貴重なチャンスでもあります。高校生ロボットSIリーグがきっかけでSlerの仕事に興味を持ち、わが社に入社した社員も2人います。



高校生ならではの自由な発想で

message

学生みなさんへ

わが社がこれまでに関わってきた高校生は優秀でし、何より楽しそうに大会に参加していたのが印象的でした。そういう姿を目の当たりにすると、わが社としても「Slerの仕事は面白い」とやりがいを感じ、再認識する良い機会になります。高校生ならではの自由な発想も面白く、毎回刺激を受けています。ぜひ、皆さんも大会に参加し、楽しんでほしいです。



初めてサポーター企業に

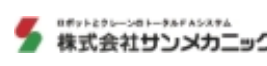
学校との接点を確保し、 高校生の考え方も知る

サンメカニックは今年12月に開催される高校生ロボットSIリーグの第5回大会で、初めてサポーター企業に名乗りを上げたSlerだ。一宮起工科高校に定期的に訪問し、7人のチームメンバーの挑戦を支援している。同社はなぜ、サポーター企業に参加したのか——。システム部の沢井俊宏部長は「学校との接点を確保するとともに、今の高校生の考え方を知るきっかけにもなった」と振り返る。

interviewee

サンメカニック

代表取締役社長
松山 英樹様



ロボットシステムを設計、製作するSler事業と、天井クレーンのメンテナンスを担う事業の2本柱で展開する。1975年の設立で、従業員数は約60人。

Q&A

Q

どうしてサポーター企業に参加しようと思ったのですか？

A

わが社は1992年にロボットシステムの事業に進出して以来、自動車産業や機械産業のお客さまの自動化ニーズに応えてきました。長年の経験があるため、技術力やノウハウには自信がありますが、それを学生や世間にどう周知するかが課題でした。正直なところ、採用活動にも苦労しています。学校との接点を確保するとともに、今の高校生の考え方を知るきっかけにもしたいと考え、サポーター企業に参加しました。

Q

高校生と接して、どのような印象を持ちましたか？

A

わが社は今回、愛知県一宮市の一宮起工科高校の生徒を支援しています。月に一度、または二度のペースで学校に訪問し、7人のチームメンバーと接しています。皆さんとても真面目で、個性が豊かなチームだと思います。通常のビジネスだとなかなか考え付かないような柔軟なアイデアも多く、会うたびに新たな発見があります。

Q

サポーター企業を務めるメリットは何ですか？

A

今の時代の高校生が何を学んでいるかをより深く知る良い機会になっています。定期訪問を通じて学校や生徒に会社のことを周知できるため、今後の採用活動にもプラスになりそうだと期待しています。また、わが社では学校に訪問する際に、OBの若手社員を同行させています。若手社員が自身の業務経験をきちんと言語化し、分かりやすく伝えられなければ、競技課題に挑むチームメンバーを十分に支援できません。ですから、サポーター企業の活動内容は、業務の棚卸しやコミュニケーション能力の向上を図るための社員教育としても有効だと感じています。



社会に出てからも役立つ

message

学生みなさんへ

高校生ロボットSIリーグの競技課題の内容は決して簡単ではありません。ですが、競技課題への挑戦を通じて得られるスキルは、社会に出てからも大いに役立ちます。チームメンバーと意思疎通を図りながら一つのプロジェクトを遂行するのは、まさに「ビジネスの縮図」ともいえるでしょう。

協賛企業・ 団体のご紹介

私たちは
SIリーグを
応援しています。



SMC 産業の「自動化・省力化」を通じて、サステナブルな未来を切り拓きます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

売上高 7,921億円(連結) ※2025年3月期	従業員 約23,000名 (連結)
世界販売シェア 36%	国内販売シェア 62%
営業拠点 約80の国と地域	国内外で 販売シェアトップ

基本型12,000 品目700,000
多様なニーズに対応する
豊富なバリエーション

ますます広がる空気圧機器の活躍舞台

自動車 半導体 電機 工作機械
産業用ロボット 食品 医療・分析 農業

SMC株式会社 本社/〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目5番5号 TEL.03-6628-3000(代) <https://www.smcworld.com>

止まらない物流で暮らしを支える

okura オークラ輸送機株式会社

〒675-8675 兵庫県加古川市野口町古大内900
TEL.079-426-1181(大代) FAX.079-426-1324
<https://www.okurayusoki.co.jp/>

Connected to the Next
オークラミュージアム

一般見学受付中(要電話予約)

あなたの近くに
CKD!
食品包装機

食べる！
自分で
開けたい！

おやつ
ゼリー
食べる？

これってどうやって
作っているんだろうね？

こんなに手軽に
食べられるのに
中身がごぼれなくて
便利だな～

それ
実はCKDの機械が
お役に立っています！

頑張る皆さんを
応援しています！

CKD
Creating Solutions Together

Instagramにて
CKDの製品が皆さんの
生活をどのように支え
ているかを紹介します！



DENSO
DENSO WAVE

YASKAWA

KONSEI

sinto

タカオ力化成工業

BYNAS

FANUC

**MITSUBISHI
ELECTRIC**
Changes for the Better

アイズロボ 株式会社
<https://www.aizrobo.co.jp>

久野金属工業株式会社
KUNO Kinzoku Industry Co.,Ltd.

STARTECHNO

大同大学
DAIDO UNIVERSITY

YUTAKA
株式会社 豊電子工業

SI.LEAGUE